

大浦地区振興会だより

～大浦にお住まいのみなさん全員が大浦地区振興会の会員です～

3月3日（日） 午前9時 防災リュックを持ち出そう 有明町津波避難訓練

3月3日（日）、有明町全地域で津波避難訓練を実施します。八代海で地震が発生し、午前9時30分に有明地区に高さ5mの津波が来る想定での訓練。自然災害から身を守るためには、日ごろからの備えが必要です。今回の避難訓練ではあらかじめ決められた高台に避難することを想定しています。いざという時に適切な行動をとることができるよう、ぜひ訓練にご参加ください。

また、各世帯に配付した非常持出用リュックもご活用ください。まだまだ寒い季節ですので、防寒対策は十分お願いします。



3月31日（日） 大浦“大”花見 開催決定！！

平成31年3月31日（日）、大浦グラウンド（旧有明東中学校）において、恒例の大浦“大”花見を開催します。

当日は、お楽しみ抽選会なども予定していますので、地区住民の皆さんの参加をお待ちしています。みんなで桜を見ながら、春の一日を楽しみましょう！！

※お弁当や飲み物は各自持参でお願いします。



ふるさと応援寄附金を活用 大浦阿蘇神社例大祭 薙刀衣装製作しました

大浦阿蘇神社神幸行列・獅子舞を受け継ぐための組織「伝統文化保存会」では、長年使用されて傷んだ道具等の補修や新調にふるさと応援寄附金を活用させていただくことになりました。

本年度は薙刀の衣装等を購入・補修させていただきました。寄附者の皆さま、ありがとうございました。



大浦田舎暮らし体験事業 ミカンちぎりの後はアツアツぜんざいで

1月6（日）に、渡邊吉雄産業部会員のミカン園で、熊本市等から3組5人が参加して、ミカンちぎりを体験しました。とれたミカン（デコポン）はコンテナ約6杯分。皆さん一つずつ大切にミカンをちぎっていました。ミカンちぎりの後は、温かいぜんざいに舌鼓を打ちながら、部会員と交流を深めました。

産業部会では、オーナー制度にかわる新たな取り組みを検討してきました。そして、平成30年度は交流人口の増加や移住定住促進を目的に、大浦の田舎暮らし体験事業を試験的に実施しています。



愛情たっぷり具たくさん 一人ぐらし弁当配布事業

福祉部会ボランティア17人が、弁当配布事業を2月3日（日）に行いました。これは75歳以上の一人暮らしの方を対象にしたもので、今年で13年目、本年度2回目となります。

この日は、豚汁・ぜんざい・酢の物・さば煮・大砲巻き・かき揚げ・白和え・ごはん・漬物・清見ゼリーとボリュームたっぷりの具たくさんメニュー。

午前8時から準備を開始し、約2時間後には今回配布する36人分のお弁当が完成。福祉部会員が手作りのお弁当を一軒いっけんに配付しました。



大浦はよかところにゃ〜 大浦の魅力を再認識

2月15日（金）、交流活動部会では、永野昌志伝統文化部長を講師に「大浦の歴史やいわれ」を学ぶ研修会を開催しました。

これは、有明まちづくり協議会が交流人口の増加を目的にフットパス（まち歩き）事業を推進していることを受けて実施したもの。当日は部会員等8人で、大浦の名所旧跡について熱心に学習しました。

学習する中で改めて大浦の素晴らしさを再認識した部会員ら。あっという間の2時間でした。



今後の
行事予定

3月 

- 大浦ば歩いてみゅうかい
- ・3月2日（土）午前9時30分～
- ・大浦地区コミセン船津分館

- 津波避難訓練
- ・3月3日（日）午前9時～
- ・有明町内一斉
- 大浦“大”花見
- ・3月31日（日）午前11時30分～
- ・大浦（旧有明東中学校）グラウンド